

6月
June



NCL
南相馬
シンブン

Next Commons Lab
南相馬

この「NCL南相馬シンブン」は起業型の地域おこし協力隊、NCL南相馬の活動を市内のみなさまにお伝えする新聞です。
年度内に3号の発行を予定しています。
表紙はNCL南相馬メンバーの目線で写した南相馬の美しい風景です。

NCL南相馬 新メンバー 加入!!

5月に「地域のシステムエンジニア」というプロジェクトへ参画した塚本さん。実は最近までインドネシアで日系ファイナンス企業のIT部門の統括マネージャーとして働いていらっしゃいました。どんな経緯でNCL南相馬に興味を持ち参加することになったのか、今回の特集ではその素顔に迫ります！

— 塚本さんが南相馬で取り組むのはどういったことですか？

システム/IT領域での地域課題解決をするプロジェクトや事業起こしをします。

まずは地域のミクロナ課題を見つけてスモールビジネスを展開し、大きな目標としては、日本の高齢化に対応したスマートタウンづくりを南相馬で実現したいです。それに向けて、まずは課題のヒアリングや、連携可能性のある地域外の企業への営業・提案を行っていく予定です。

— どういったきっかけでNCL南相馬に応募したのですか？

偶然ウェブサイトで見出し、理念に共感した事がきっかけです。僕は技術畑で生きていましたが、その技術の使われ方が、お金儲けや便利さに寄りすぎていると思っていて。テクノロジーは、社会問題を解決する事にもっと使われるべきです。

様々な国で生活する中で出会った、経済が回ってなくとも楽しそうに生きているパラグアイの人々、たくましく生きているアフリカの人たちをみて、「これも一つの幸せの形」と感じました。

対して日本は、お金こそ稼いでいるものの、果たして本当に幸せだろうか？と疑問に思います。NCLが掲げる「ポスト資本主義」という理念は、そういう観点において共感できたし、面白そうだと思います。

— 仕事や活動の背景にある想いを教えてください。

僕は、自分自身の直感にも近い「信念」に基づいていないと気がすまない性質です。その信念自体は言葉にするのが難しく、未だに考え続けています。

一つ大切にしているのは、昔友人が言っていた「ITは世界を救える」ということ。大変共感していて、僕は知識や経験を、社会を良くし人を救う方向に使ってたいです。それが

どのような具体的な手段になりうるのかは、状況や場所によって違うと思っています。南相馬ではどのように活かせるのか、今後活動しながら模索していきたいですね。

— 未来のビジョンを教えてください。

もし今日人生が終わることになって、そんなに後悔しないかも、と言えるぐらいには今まで自分の好きなことをやってきました。ですので、特別強く望む将来像は現在ありません。

まちに対しては、将来自分が住みたいと思えるような場所にしたいと思っています。コミュニティがあり、孤独を感じずにみんなが暮らせるような社会にできるような制度や仕組みがあれば嬉しいです。手段は様々にあるので、起業に拘らず、そこに何らかの役割を持って貢献していきます。

— 最後に一言！

ITのことは長年携わって詳しいので、何かあればぜひいつでも声をかけてください！

プロフィール

1971年東京生まれ。大学卒業後、コンピューターへの興味関心から、システム会社で働く。その後はフリーランスのプログラマー、2度の青年海外協力隊従事（パラグアイ/ルワンダ）にて現地のシステム構築・IT領域のアドバイス、日系企業の海外子会社立ち上げ、会社のIT/データ部門の拡大など、多彩なキャリアを歩む。

起業をめざす ラボメンバー紹介

市外から移住して南相馬に拠点をもち、それぞれの事業や役割に取り組むメンバーから、現在取り組んでいることと一言コメントをいただきました。

水谷 祐子

みずたに・ゆうこ



〈Mobile Aroma Salon PROJECT〉

介護施設などを訪れアロマトリートメント(マッサージ)を提供しています。ひとりひとりの心に寄り添い、幸せな気持ちで満たされる時間をお届けします。市民の皆様の温かさに触れ、心癒される日々を過ごしています。

高田 江美子

たかだ・えみこ



〈Local Marketer PROJECT〉

地域の事業者さんや行政の生産物・商品・サービスに対して、広報・PRのサポートをすることを生業にするべく、活動をしています。情報発信を通じて、間接的にでもまちの賑わい創出に寄与出来たら嬉しいです。

佐藤 太亮

さとう・たいすけ



〈Community Brewery PROJECT〉

小高のまちなかに小さなブルューパブ(お酒の醸造所兼バー)をつくる準備をしています。建物をリノベーションする段階から皆で楽しくできたらと思っていますので、発酵好き・DIY好きな方は一緒につくりましょう！

神 瑛一郎

じん・よういちろう



〈Horse Sharing PROJECT〉

「うまの町」を作りたいです。ホースシェアリングという事業を通じて市民の皆さんと馬の距離がもっと縮まる、いや深まるような町を作りたいです。最後に一言。控えめに言って南相馬サイコー！です。

塚本 真也

つかもと・しんや



〈Local SE PROJECT〉

「こんなまちあったらいいな」をテクノロジーを活用して実現したいと思っています。だれもが安心快適で、賑わいのあるまちづくりの為に市民のみなさんの声を聞かせてください。



①パラグアイのホームステイ先の近所の子供たちと。
③ルワンダ警察でカウンターパートとシステム開発の打合わせ。

②パラグアイの配属先職業訓練学校で同僚の先生と仕事中。
④インドネシアのIT部門スタッフと。

一関 宙

いちのせき・はるか



〈Way-Way PROJECT〉

小高駅舎の活用を通じて、地域内外のヒト・モノ・コトをつなぎ担い手を増やすプロジェクトを推進しています。東北出身で自身も被災した経験から、復興を越えたまちづくりに全力を投じて活動していきます。

西山 里佳

にしやま・りか



〈Artviva PROJECT〉

アーティストに制作場所を提供するシェアアトリエ兼、アートの遊び場をつくるために活動しています。南相馬の奥深い文化を基盤に、のびのびと表現できる場を作って、みなさんと一緒に遊べる日を夢みて頑張ります。

井上 雄大

いのうえ・ゆうだい



〈コーディネーター〉

ラボメンバー採用や移住サポート、勉強会の企画・運営、広報、行政や地域とのつなぎなど、事務局運営を担うコーディネーターとして日々活動しています。芸術や文化が好きなのはぜひつながりましょう！

お知らせ TOPICS

小高駅の待合室を リノベーション!

一般社団法人 NCLでは、JR東日本スタートアッププログラム2019へのエントリーをきっかけに、都市部の人材と地域のプロジェクトをつなぎ、関係人口の創出や担い手不足の解消を目指す「Way-Way」プロジェクトを推進しています。

その第一弾として、南相馬市の小高駅を活用し、コーディネーターの駐在や駅舎でのマッチングの仕組みづくりにNCL南相馬が取り組んでいます。

昨年度には、駅舎の清掃と待合室のリノベーションを実施し、市民の皆さまに快適にお使いいただけるよう整備しました。今後は、駅舎を使ったイベントを実施し地域内外が繋がる場を企画していきます!



NCL南相馬 とは?

全国で地域おこし協力隊を活用したプロジェクトを推進している一般社団法人Next Commons Lab (ネクストコモンズラボ/略称:NCL)と協働し、地域課題の解決や地域資源の活用を目指したプロジェクトを推進する、南相馬市の事業です。プロジェクトを推進する起業家(ラボメンバー)と、起業家の活動を支援し事務局を運営するコーディネーターで構成され、全員市外から移住して南相馬に拠点を持って活動しています。

【2019年度 活動報告冊子】

2019年度の活動報告をまとめた冊子も下記の市内各所で配布中です。
南相馬市役所・鹿島区役所・小高区役所・南相馬市立中央図書館・小高交流センター など

【動画配信】

ラボメンバーの活動の様子を動画にて配信中です。右記QRコードにアクセスしぜひご覧ください。



お問い合わせ INFORMATION



【NCLウェブサイト】

<http://nextcommonslab.jp/minamisouma/>



【NCL南相馬フェイスブック】

<https://www.facebook.com/nclminamisoma/>



【NCL南相馬Instagram】

ユーザーネーム：
ncl_minamisoma



発行元：Next Commons Lab 南相馬
発行日：2020年6月
デザイン：marutt 株式会社
協力：南相馬市観光交流課、
株式会社小高ワーカーズベース